

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数				
			集合	オンライン	遠隔		
1. 健康日本21（第2次）の栄養・食生活の目標達成のための基本指針を説明できる。	1 健康日本21（第2次）の推進状況における行政栄養士の役割ならびに成果を出すために求められること 2 栄養施策を踏まえた実態把握・課題分析	外部講師 主任・副主任 または外部講師	A 1.5 A 1.5		B 2.0		
2. 自治体における健康増進計画の目的および栄養・食生活の目標達成のために既存データを用いて人口から食生活、食環境までを栄養課題との関連で説明できる。	1 健康日本21（第2次）栄養施策推進の経緯と今後 2 自治体による効果的な栄養施策推進のための取組 健康増進計画の栄養・食生活の目標達成のため自治体における検討プロセスと食事・食生活の特徴を把握する方法および事業の企画・調整計画およびその体制の検討	主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 または外部講師	A 1.0 A 2.0 A 1.5				
3. 自治体における健康増進計画の栄養・食生活の目標達成のために有効な施策とそのための体制整備を検討できる。	1 個人発表「健康増進計画の概要と体制」 2 栄養施策を踏まえた体制整備 3 自治体による効果的な栄養施策推進のための既存データを活用した分析と体制づくり 4 実態把握、課題に基づき、成果を出すための事業の企画・運営・評価計画について グループ演習(1) 「健康増進計画の栄養・食生活の目標達成のための検討プロセスと食事・食生活の特徴を把握する方法およびその体制の検討」 5 グループ演習(2) 「健康増進計画の栄養・食生活の目標達成のための検討プロセスと食事・食生活の特徴に基づいた事業の企画・調整計画およびその体制の検討」 6 7 個人演習：優先的な健康課題その構造を改善するための体制整備の計画づくり	主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 外部講師 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任	B 3.0 A 1.5 A 1.5 A 1.5 B 5.0 B 6.0 B 6.0				
4. 上記、施策と体制について都道府県等の関係職員と討論し、その結果をふまえ、自治体の施策実施計画、体制整備を提案できる。	前期研修と同様に施策実施計画を行い、所属先内、県庁と 1 保健所、県と市町村、域内の協力組織：大学、病院等と共有し、内容を検討し、計画書を作成・改善する 2 作成・改善した計画書を後期集合研修の報告会で発表する準備をおこなう	主任・副主任 主任・副主任			E 10.0		
5. 自治体の健康増進計画の栄養・食生活の目標達成のために改善した施策やそのための体制を都道府県等の関係者と調整し実行できる。	1 前期研修の振り返り 2 「施策実施計画書」の報告会 3 報告会の個人へのコメントのフィードバック 4 報告会をもとにグループディスカッション 5 計画書の修正 6 修正箇所を中心に計画書の報告、ディスカッション	主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任	A 1.0 B 5.0 A 1.0 B 1.0 B 5.0 B 4.0				
時間数			小計	49.0	0.0	12.0	
	集合	A 14.0 B 35.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0				合計	61.0
	オンライン	A 0.0 B 0.0 C 0.0 D 0.0 E 0.0					
	遠隔	A 0.0 B 2.0 C 0.0 D 0.0 E 10.0					

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）